

～2023年度 C1.夏山山岳技術基礎演習（夏山演習）募集要項～

2023年度夏山演習を下記の要領で開催いたします。Diploma in Mountain Medicine2023年度募集要項の夏山演習(夏山山岳技術基礎演習)に準じたシラバスで構成しています。国際(DiMM)・国内(2018年度エントリーまで)ともに全項目共通の単位です。C2 夏山検定ならびに C3 冬山演習を受ける方は、C1 夏山演習の参加修了が必須条件となります。

【重要】

★夏山演習は、登山教室などの技術講習会ではありません。受講に必要な最低限の夏期登山技術基準（下記参照）が身についているという前提で演習が行われます

★登山経験の乏しい参加希望者は、事前に各種山岳団体やガイドによる登山技術講習や救助技術講習を受けておく必要があります。

★参加者が、課題を实践もしくは継続することに安全上無理があると判断した場合には、途中で行動中止を指示する場合があります（その場合の参加費の返却はしませんのでご了承ください）。

1. 開催日時（集合/解散）1泊2日

【1日目】 2023年6月17日（土） 受付08:00 開始08:30

【2日目】 2023年6月18日（日） 終了16:00 予定

*解散時間が前後する場合があります。帰宅の交通機関の予約や予定については余裕を持った日程でお願いします。

2. 開催（宿泊）場所

国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 TEL: 076-482-1211

*登山研修所の前泊（6/16）はできません。

3. 応募資格および募集定員

応募資格：以下の①と②の両方の条件が必要です。

① 日本登山医学会会員

② DiMM(Diploma in Mountain Medicine)エントリー登録者

もしくは国内認定山岳医・山岳看護師エントリー登録者

*学会費または登録料が未納滞納者の受講は認めません。

*申込内容に不備があった場合、募集期間を過ぎた場合は受理いたしません。

*講習会は両日参加が原則です。2018年以前のエントリー者のみ、単日での参加を認める場合があります。

*夏山演習修了者の再受講希望に関しては受け入れる場合もありますが、定員に達した場合などでは原則として未修了者の受講を優先させていただきます。

*山岳保険（山岳事故にも対応可能なもの）には必ず加入して下さい。

* COVID-19 感染対策として、「当日に 37.5℃以上の発熱を認める」、「COVID-19 感染罹患期間」の場合には参加を辞退していただきます。「COVID-19 感染罹患期間」とは医療機関で診断を受けて発症から 7 日以内もしくは無症状の場合には検査陽性から 7 日以内と定義させていただきます。また、演習中に 37.5℃以上の発熱を認めた場合にはその時点で演習参加を中止していただきます(これらの場合でも参加費の返却はできませんのでご了承下さい)。

募集定員：15名 (参加決定は応募受付順 (先着順) ではありません)

1 受講料

- ・参加費用は参加人数により変わるため現時点では確定していません。
 - ・受講生の人数により、ガイド講師やスタッフの人数配分が変わるため、それに応じて受講料を決定させていただきます。
 - ・これまでの例から国際・国内受講生共通で 2 日間 70000～80000 円前後の見込みです。
 - ・高額となっておりますが、営利目的ではなく利益は皆無に等しい状態での運営です。ご理解の程よろしくお願いたします。
 - ・受講料振込方法や確定金額は受講決定の通知時に合わせてご連絡します。
- * 金融機関の振込明細を以って領収証に代えます。

2 申し込み期間

2023 年 4 月 24 日 (月) ～5 月 7 日 (日) 24 : 00 まで

- * 申込書類などを参考に実行委員会で受講の可否を決定し、5 月 21 日 (日) までに応募した各人宛にご連絡します。

3 申し込み方法

下記の URL にアクセスして必要事項を記入の上で送信して下さい。

《DiMM 夏山演習 2023 申込フォーム》

<https://forms.gle/dkgN2sJJg1zDVXYVA>

- * フォーム内に記入していただいたメールアドレスに受領確認メールが自動返信されます。申込数分後には自動返信されますので、メールが届かない場合にはお問い合わせ下さい(お問い合わせ前に念のため迷惑メールフォルダなどご確認をお願いします)。

4 受講決定通知

- * 受講決定後、受講費振込案内・個人装備一覧・ロープワーク事前演習用紙・誓約書を配信いたします。
- * ロープワーク事前演習用紙・誓約書は当日忘れずにお持ちください。

5 講師

国際山岳ガイド・山岳ガイドおよび日本登山医学会認定 DiMM 医師・看護師

6 講習演習日程

【1 日目】6 月 17 日 (土)

08:00～08:30 受付

08:30～08:45	オリエンテーション・開会式・講師スタッフ紹介
08:45～09:45	講習『セルフレスキュー・衝撃:理論』(1時間)講師:小林亘(山岳ガイド)
09:45～10:00	準備して演習場所へ移動
10:00～12:00	演習『セルフレスキュー・ロープワーク』(2時間)講師:ガイド+スタッフ
12:00～13:00	昼食
13:00～17:00	演習『セルフレスキュー・ロープワーク』(4時間)講師:ガイド+スタッフ
17:00～18:00	夕食
18:00～20:00	講習『高所4:高度順応戦略』(2時間)講師:市川智英(DiMM医師)
20:00～22:00	入浴
22:00	就寝

【2日目】6月18日(日)

06:00～07:00	起床・清掃(宿泊部屋と担当箇所)
07:00～08:00	朝食
08:00～08:15	準備して演習場所へ移動
08:15～10:15	演習『セルフレスキュー・ロープワーク』(2時間)講師:ガイド+スタッフ
10:15～10:30	休憩
10:30～11:30	演習『即興の救助技術実践(搬送法)』(1時間)講師:ガイド+スタッフ
11:30～12:30	昼食
12:30～13:30	講習『救助技術総論』(1時間)講師:小林美智子(DiMM看護師)
13:30～13:45	準備して演習場所へ移動
13:45～15:45	演習『組織救助技術実践』(2時間)講師:スタッフ+ガイド
16:00	閉会式・解散

*日程の概要は天候その他の事情により講習や演習の場所・内容の変更があります。

7 宿泊と食事

*参加者全員、国立登山研修所に宿泊します。他の宿舎に宿泊またはテント泊をしての参加は認めません。

*食事は研修所食堂で、6/17(土)昼食・夕食、6/18(日)朝食・昼食を用意します。

*行動食(非常食)については各自ご用意ください。尚、食中毒の危険性から生鮮食品の携行はご遠慮ください。

8 COVID-19 感染対策について

*国立登山研修所の感染対策規定に準じて対策を行います。

*「当日に37.5℃以上の発熱を認める」、「COVID-19 感染罹患期間」の場合には参加を辞退していただきます。「COVID-19 感染罹患期間」とは医療機関で診断を受けて発症から7日以内もしくは無症状の場合には検査陽性から7日以内と定義させていただきます。

また、演習中に37.5℃以上の発熱を認めた場合にはその時点で演習参加を中止していただきます(これらの場合でも参加費の返却はできませんのでご了承ください)。

*演習期間中のマスク着用については屋内・屋外を問わず任意とする予定です。

*開催時期の流行状況に応じて、上記感染対策は変更・強化する可能性もありますので、ご了承ください。

9 受講に必要な最低限の夏山登山技術基準 (2023 年度 DiMM 募集要項参照)

*合格基準ではありません。

- 1) ロープ、スリング、カラビナ、ハーネス、ヘルメット等の知識
- 2) ハーネスの付け方、スリングを用いた簡易ハーネスの作り方、ハーネスへのロープの結び方
- 3) 支点（アンカー）の知識、作り方
- 4) 自己確保（セルフビレイ）
- 5) トップロープのビレイ
- 6) 下降器を用いた懸垂下降
- 7) フリクションヒッチ（オートブロック、クレイムハリスト）による登高
- 8) ムンターヒッチ、ダブルエイトノット、クローブヒッチ、ダブルフィッシャーマンズノット
- 9) 1：3引き上げシステム等の理解
- 10) ピッチグレードⅢ級程度の岩場のフォロワーとしての登攀

10 問い合わせ先

2023 年度夏山演習実行委員会 担当者：市川 智英 総括責任者：小林 美智子
dimmutsunomiya2@jmmmed.org